

和牛関係者が「肉用牛経営向上技術発表会」に参集

－付加価値の高い京都産和牛の増産・増頭を目指して－

碓高原牧場では、肉用牛経営の一層の向上を目指し、和牛の改良や高品質牛肉生産技術の定着を図るため、毎年、和牛農家を対象に「肉用牛経営向上技術発表会」を開催しています。

今年も11月20日に、関係団体協力のもと、茨城県畜産農業協同組合連合会の中川徹氏を講師に迎え、「肥育農家が求める子牛について」と題し、幅広い視点から大変興味深い講演を頂きました。

また、会場から「マニュアル子牛の肥育・枝肉成績」、研究・支援部からは「繁殖和牛への飼料イネの給与」について話題提供し、意見交換をしました。

当日は、寒さも和らぎ好天に恵まれた中、和牛農家を中心に約60名の参加を得て、京都府産和牛の増産に向けた熱心な集いになりました。



中川徹氏の講演

畜産センター
碓高原牧場